



先月の31日はハロウィンでした。皆さんはどうやって過ごしましたか。アメリカでは、ハロウィンの夜に子どもが近所を周り、お菓子をもらうトリック・オア・トリートをします。そしてもう一つの楽しみ方はかぼちゃに顔を刻み、ジャック・オ・ランタンというものを作ることです。僕は日本に来る前に、毎年ハロウィンに家族と一緒にジャック・オ・ランタンを作ったので、その習慣を子どもたちにも体験させたいと思い、23日に幡多青少年の家でハロウィン会を開きました。怖いのもかわいいのもあって、みんなの作品を見るのがとても楽しかったです。ジャック・オ・ランタンのことはある程度日本にも広がってきたと思いますが、この習慣の由来がわかりますか。実は、子供のころからずっと作っていた僕でも知りませんでした。インターネットで調べたら以下の伝承が出ました。

昔、ケチなジャックという、賢いながらもずるい鍛冶屋さんがアイランドに住んでいました。ある日、ジャックの前にサタンが現れ、彼の魂を地獄へ持って帰ろうとしました。でも、ジャックはサタンをだまし、絶対に魂を取らないという約束をさせました。何年も後、ジャックが亡くなり、約束通り地獄に行かなかったが、彼の悪行が多すぎたから天国にも行けなく、果てしなく地球をさまようことになりました。道を照らすために好物のカブに顔を彫ってランタンを作り、ジャック・オ・ランタンと呼ばれるようになったと言われています。その話からアイルランドの根菜でランタンを作る習慣が生まれ、アイルランド人がアメリカへ移民した後、ランタンを作るのに北アメリカ原産であるかぼちゃを使い始めたそうです。



クレマの家族が彫ったジャック・オ・ランタン

今月の使える! 英語

Autumnleaves 紅葉

紅葉の時期がやって来ましたね。英語で紅葉はいろいろな言い方がありますが、今回のAutumn leavesは、「Autumn」は秋、「leaves」は葉という意味です。



第28回

潮風のキルト展 SEASIDE GALLERY 2022秋

今年も「布を楽しむ」をテーマに、想いのこもったパッチワークキルトが潮風にそよぎます。砂浜美術館の秋の風景をのんびりと楽しんでいただければと思います。

日時 11月18日(金)~20日(日)
10:00~15:00

場所 砂浜美術館(黒潮町・入野松原)
※雨天および最終日はふるさと総合センター
○協力金として300円(中学生以上)をお願いしています。

主催 特定非営利活動法人NPO砂浜美術館
協力 パッチワークキルトサークルあずさ、自然工房、高知キルターズ協会、土佐中村郵便局
審査員 Patch-Work-Life

【イベント】おいしいものや、手作り品が集まる小さなマーケット・ワークショップ・野点ほか
【ボランティア募集】潮風のキルト展にご協力いただけるボランティアスタッフを募集しています。
活動期間/11月17日(木)~20日(日)



※全国および県内における新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、開催内容の変更や開催中止となる場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

特定非営利活動法人 NPO砂浜美術館 ☎43-4915
URL <http://www.sunabi.com>